

学校名 春日部市立緑中学校
所在地 埼玉県春日部市緑町5-9-38
電話 048-737-8447

1. 本校の概要

創立 21 年目の本校は、古利根川と 4 号国道との間に位置し、471 名の生徒が教職員とともに、日々の学習や生徒会活動、部活動、あいさつ、環境美化、福祉、交流活動等を活発に展開している。朝読書も 9 年目を迎える。数年前より教育課程の研究と実践も先進的に取り組んでおり、現在埼玉県教育員会の委嘱を受け、パイオニアスクールの指定研究に取り組んでいる。

2. 実践の概要と目標

(1) 本校の実践の特色

心を育てる教育の一環として

平成 4 年度より「心を育てる教育」を重点に掲げた教育活動を推進しており、福祉教育とともに「朝読書」の取組を試行し、平成 6 年度より学校全体で本格的に取組を始めた。

曜日 月火水木金（朝会のある日は除く）

時間 8：15～8：30

対象 全校生徒・全職員（担任・副担任とも教室で一緒に読書）

目標（抜粋）

- ・みんなで読書する楽しさを実感する。
- ・自分の好きな本、読みたい本を選ぶことの楽しさを体験し、読書の世界を広げる。
- ・新たな発見や驚き、感動する喜びを実感する。
- ・同じ内容の本を何冊か読み比べ、自分の考えを見いだす力を身につける。

(2) 実践の特色

図書室の整備、充実

- ・図書室の掲示の工夫（図書委員会）
- ・開館時間（終日開館）

校内環境の整備

- ・図書紹介の掲示物作成（図書委員会）
- ・学級文庫の全クラス開設（担任・副担任）
図書委員会による図書紹介
- ・生徒朝会の中で、年 2 回を図書委員会の発表として行っている。（図書委員会）
読書を生かした授業の工夫
- ・研究主題との関連 本から得た感想・疑問から課題解決学習への実践（教科担当）
学校文集「みどり」の作成・活用
- ・全校生徒の作品（全生徒）
- ・教師の勧める一冊の本（全職員）
- ・地域の方々・保護者の勧める一冊の本
読書月間の開設（図書委員会）
- ・学期ごとに、読んでほしいジャンルを指定し、一ヶ月間を読書月間として、そのジャンルの本を読むことを勧める。



3. 成果と今後の課題

(1) 生徒の感想から

私は本が大嫌いでした。だから、中学生になって、最初はしかたなく読んでいました。しかし、私が変わったのは、この朝読書があったからなのです。私は、日に日に本を読むことの楽しさを知り、小学校の時より、読書をするようになりました。これからは、図書室にも行って、もっと違う本を借りたいです。

(2) 教師の目から

- ・自分の内面世界を広げ、何かに挑戦しようとする姿が見られるようになった。
 - ・多様な考えに触れ、心が豊かになった。
- 今後は、読み聞かせやブックトークなど、地域の方々との連携を図りながら、読書の世界を広げていきたい。